
ダメ・ダメ・でもね。

コズ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ダメ・ダメ・でもね。

【Nコード】

N4912F

【作者名】

コズ

【あらすじ】

白馬の王子様を心待ちにする女の妄想と恋愛の話

第一ショック（前書き）

続き物です。

第一シヨック

「死ねや。」

あたしの口癖。

なんだってこんなに男はやりたいたいばかりかね。
ため息をつく。

あたしは、別に飛びぬけてかわいいわけじゃない。
かといって不細工でもない。

太ってもいないし、やせてもいない。

普通。そう、普通だと思う。

全然興味の無いやつからは好かれる。

そんなんも悪くないと思う。

でもね。

もっと、ほら!!

あたしが待っているのは白馬にまたがる王子様。
誰だってそうだと思う。

馬鹿みたい？

夢みてるんじゃないよって？

馬鹿はお前らだ。

あたしは至って普通。ただちょっと妄想が激しいだけ。
いいのよ。別に。

あたしはスタスタと歩き出した。

「待つてよ。ミワ!!」

男があたしの肩をつかむ。

「ごめんね。あたし、生理じゃなきゃお泊りできるんだけど。」
男が笑う。

「しょうがないよ。」

あたしも笑う。

「じゃ、またね。」

きつとこいつからはもう連絡は来ない。

「じゃ。」

やろー、笑ってやがる。

そもそも、この男と今、あたしは何をしているかと言うと、
飲み屋で会った、見た目は王子様で何気に話があったヤツを、

「家に遊びに来る?」

と一度、誘ってやった。

でも、その時は、

「お前のことはずっと俺が守ってやるからな。」
とか言ってた。

これは? もしや・・・あたしの白馬の王子様!!

なんて思ったわけだが・・・

そしてメールやら電話やらいろいろ恋人らしいことをして、
今日で二度目なのに、今日は泊まれるの？だって。

んー。

やっぱりそうか。

第一シヨツク（後書き）

つづきます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4912f/>

ダメ・ダメ・でもね。

2010年10月28日06時00分発行